

# 雪害対策補助で一億二千万補正

第12回鏡石町議会定例会は6月9日(月)から13日(金)まで開かれ、平成25年度予算の専決処分や今年度雪害対策事業補助の補正予算等24件さらに最終日に提出された副町長の選任同意を含む追加議案や意見書等5件、合わせて29の案件を審議し、議決しました。

◀6月定例会



## 副町長に小貫忠男氏

今年3月に退職した助川前副町長の後任は不在となりましたが、今定例会最終日に副町長の選任同意議案が追加議案として提出され、東町の小貫忠男氏が選任同意を受けました。また、町長、副町長及び教育長の給与等に関する条例の一部改正についても原案どおり可決されました。

## 雪害対策補助補正

本年2月中旬には記録的な大雪となり、町では多くの被害がありました。特にパイプ



2月の大雪による被害

ハウス農家では、園芸施設や収穫期のハウスが被害に遭いました。このため今定例会では、ハウス修理等に要する経費に対する補助金として1億3千万円の補正予算を議決しました。

## 一小校庭整備契約

東日本大震災のため仮設校舎で授業をしていた第一小学校では、新しい校舎が完成したことにより、仮設校舎を撤



新たなグラウンドが整備される一小

去。新たにグラウンドを整備することになりました。今定例会において、陸上用トラックとしても利用できる次の工事請負契約を議決しました。児童生徒のより一層の体力向上が期待されます。

- 契約の目的  
鏡石町立第一小学校校庭整備工事
- 契約の方法  
制限付一般競争入札
- 契約の金額  
7452万円
- 契約の相手方  
岩瀬郡鏡石町中町25番地株式会社渡辺建設鏡石支店 支店長 佐久間澄雄

## 専決・繰越等承認

今定例会では12件の専決処分事件が承認されました。条例改正の専決処分については、軽自動車税額及び国民健康保険税額の増額改正を承認しました。平成25年度補正予算の専決処分については一般会計補正予算2件をはじめ、国民健康保険特別会計等8つの特別会計補正予算の専決処分を承認しました。

また、一般会計、公共下水道事業特別会計そして下水道事業会計において、繰越計算書の報告があり、資材・人手不足等による事業の繰越を承認しました。

## 請願・陳情採択

今定例会には請願、陳情が各1件提出され、採択しました。請願は「手話言語法制定を求める意見書」の提出を求めるもので、陳情は「さらなる年金削減の中止を求める意見書の提出を求める陳情」で、これら請願及び陳情に基づく議会の意見書も可決しました。

## 審議の結果 (第12回定例会)

議案件名等	議案の概要	結果	円谷	古川	菊地	長田	小林	畑	井土川	大河原	今泉	仲沼	木原	渡辺
専決処分の承認	町税条例の一部改正 (軽自動車税額等)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認	国民健康保険条例の一部改正 (税額引上げ)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認	一般会計補正予算 (第10号) (東日本大震災復興交付基金積立)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認	一般会計補正予算 (第11号) (3月末の整理予算44,316万円を減額)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Q今泉議員「放射能対策費が1億円減額されているが、震災当時高かった数値も3年経過して減少してきた。除染対象から外れる区域が出た場合は、どうするのか」 A原子力対策室長心得「国の除染基準値は0.23である。これを下回る区域もあるが、国のガイドラインに従って実施する予定である」 Q円谷議員「放射能数値について数日前の新聞に児童館0.79とあったが、間違いではないか」 A健康福祉課長「単位の間違いではないかと思う。数値を確認する」 Q木原議員「除染計画を再度企画した場合、予算は復活するのか」 A原子力対策室長心得「必要な予算は確保することとしている」														
専決処分の承認	国保会計補正予算 (第5号) (3月末の整理予算846万円を減額)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Q円谷議員「普通調整交付金が減額で、特別調整交付金が増額なのは何故か」 A 税務町民課長「給付額の増減により調整するのが普通調整で、特別調整については震災のためのようなものであった。当初1千円しか予算計上していなかった」														
専決処分の承認	後期高齢者医療会計補正予算 (第3号) (医療費負担増2,09万円を増額)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認	介護保険会計補正予算 (第4号) (3月末の整理予算1,230万円を減額)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認	工業団地会計補正予算 (第3号) (3月末の整理予算8万円を減額)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Q今泉議員「土地使用料7万円の減額の理由は何故か」 A 産業課長「土地を売却したため、使用料が減額となった」														
専決処分の承認	駅東第1土地区画整理事業会計補正予算 (第3号) (3月末の整理予算516万円を減額)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認	育英資金貸付費特別会計補正予算 (第2号) (寄付金収入により8万円を増額)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認	公共下水道会計補正予算 (第5号) (3月末の整理予算2,327万円を減額)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Q今泉議員「公債の確定によるものということだが、公債は年度当初に決まるものではないか」 A 上下水道課長「利子が高いものを先に支払った。5.5%を1.1%とした」														
専決処分の承認	農業集落排水会計補正予算 (第4号) (3月末の整理予算312万円を減額)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計繰越繰越計算書の報告	災害公営住宅建設事業665万円繰越 (繰越費総額72,064万円)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計繰越明許費計算書の報告	震災により土木施設復旧事業等15事業 102,810万円が新年度での執行となった	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Q今泉議員「繰越明許で10億、15件中9件が着手0だが、当初計画に無理はなかったのか。完了期日で契約したのではないかと。町長はどう考えているのか」 A町長「事業について、いち早く取り組んだもの。この結果繰越もあった。国の認定期間の関係もあった」														
公共下水道会計繰越明許費計算書の報告	公共下水道及び災害復旧事業7,110万円の繰越額の報告	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計事故繰越繰越計算書の報告	資材・作業員の不足により防火水槽、道路改修2,111万円が新年度での執行となった事故繰越しの報告	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上水道会計繰越計算書の報告	震災による配水管布設事業3億円の繰越額の報告	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第一小学校校庭整備工事請負契約の締結	第一小学校校庭を整備する工事契約74,520,000円の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26年度一般会計補正予算 (第1号)	雪害パイプハウスの補助等18,404万円を増額補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26年度国保会計補正予算 (第1号)	国民健康保険特別会計歳入財源の内訳変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
副町長選任同意	小貫忠男氏 (東町) 選任に同意	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
町長等の給与及び旅費条例一部改正	町長及び副町長の給料月額改正	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
Q円谷議員「給与の減額理由は何か。1期目の目的は達成されたのか」 A町長「1期目は30%公約を達成した。今回は他市町村の状況も見て総合的に判断した」 (円谷議員反対討論あり)														
教育長の給与勤務時間条例の一部改正	教育長の給料月額減額改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
農業委員会委員の推薦	農業委員会委員に議会から仲沼義春議員と小林政次議員を推薦するもの	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
手話言語法制定を求める意見書の提出を求める請願	手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を目的とした法律制定を求めるもの	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
さらなる年金削減の中止を求める意見書提出を求める陳情	高齢者の生活と地域経済を守るため、さらなる年金の削減の中止を求める意見書の提出を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
手話言語法制定を求める意見書	手話言語法(仮称)の制定を求める意見書の提出	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
さらなる年金削減の中止を求める意見書	年金削減の中止を求める意見書の提出	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

\* 渡辺議長は採決に加わらないため空欄